

(付表) 期別達成目標 目次

1. 課題の解決と新たな展開に向けた研究開発	27
(1) 農林水産業の生産性向上と持続的発展のための研究開発	27
① 地域の条件を活かした高生産性水田・畑輪作システムの確立	27
② 自給飼料を基盤とした家畜生産システムの開発	29
③ 高収益型園芸生産システムの開発	30
④ 地域特性に応じた環境保全型農業生産システムの確立	31
⑤ 持続可能な森林管理及び木材の生産・利用システムの開発	33
⑥ 水産資源の持続的利用及び積極的な増養殖と効率的漁業生産システムの開発	34
(2) ニーズに対応した高品質な農林水産物・食品の研究開発	36
① 高品質な農林水産物・食品と品質評価技術の開発	36
② 農林水産物・食品の機能性の解明と利用技術の開発	37
③ 農林水産物・食品の品質保持技術と加工利用技術の開発	38
(3) 農林水産物・食品の安全確保のための研究開発	39
① 農林水産物・食品の安全性に関するリスク分析のための手法の開発	39
② 人獣共通感染症・未知感染症等の防除技術の開発	40
③ 生産・加工・流過程における汚染防止技術と危害要因低減技術の開発	41
④ 農林水産物・食品の信頼確保に資する技術の開発	42
(4) 農山漁村における地域資源の活用のための研究開発	43
① バイオマスの地域循環システムの構築	43
② 農山漁村における施設等の資源の維持管理・更新技術の開発	44
③ 都市と農山漁村の共生・対流を通じた地域マネジメントシステムの構築	45
(5) 豊かな環境の形成と多面的機能向上のための研究開発	46
① 農地・森林・水域の持つ国土保全機能と自然循環機能の向上技術の開発	46
② 農林水産生態系の適正管理技術と野生鳥獣等による被害防止技術の開発	47
③ 農林水産業の持つ保健休養機能ややすらぎ機能等の利用技術の開発	48
④ 農林水産生態系における生態リスク管理技術の開発	49
(6) 国際的な食料・環境問題の解決に向けた農林水産技術の研究開発	50
① 不安定環境下における持続的生産技術の開発	50
② 地球規模の環境変動に対応した農林水産技術の開発	51
(7) 次世代の農林水産業を先導する革新的技術の研究開発	52
① ゲノム情報等先端的知見の活用による農林水産生物の開発	52
② IT活用による高度生産管理システムの開発	53
③ 自動化技術等を応用した軽労・省力・安全生産システムの開発	54
④ 新たな生物産業の創出に向けた生物機能利用技術の開発	55
⑤ 国産バイオ燃料の大幅な生産拡大に向けたバイオマスの低コスト・高効率 エネルギー変換技術の開発	56
2. 未来を切り拓く基礎的・基盤的研究	57
(1) 農林水産生物に飛躍的な機能向上をもたらすための生命現象の解明	57
① 農林水産生物の生命現象の生理・生化学的解明	57
② 生物機能の高度発揮に向けた生産及び環境応答に関わる機構の解明	59
(2) 自然循環機能の発揮に向けた農林水産生態系の構造と機能の解明	60
① 農林水産生態系の構造と機能の解明	60
② 農林水産生態系の変動メカニズムの解明	61
(3) 生物機能・生態系機能の解明を支える基盤的研究	62
① 農林水産業に関わる環境の長期モニタリング	62
② 遺伝資源・環境資源の収集・保存・情報化と活用	63
(4) 食料・農林水産業・農山漁村の動向及び農林水産政策に関する研究 作物等の育種・栽培技術等の期別達成目標	64 65